第2章 障がい者の状況

第 | 項 身体障がい者の状況

令和5年4月の身体障害者手帳の所持者数は5,786人、本市の人口に占める割合は、3.7%となっています。年齢別構成比をみると、18歳未満が1.1%、18歳~64歳が24.6%、65歳以上が74.3%となっています。

令和元年度末の状況が、 | 8歳未満が | . 3%、 | 8歳から64歳が25.5%、65歳以上が73.2%となっています。年々高齢化が進んでいます。

年齡別等級別身体障害者手帳交付状況

(人)

区分	I 級	2級	3級	4級	5級	6級	合計	比率(%)
18歳未満	31	12	9	5	4	4	65	1.1
18~64歳	550	260	187	277	87	64	1,425	24.6
65歳以上	1,365	565	549	1,266	242	309	4, 296	74.3
合計	1,946	837	745	1,548	333	377	5, 786	100.0
比率(%)	33.6	14.5	12.9	26.7	5.8	6.5	100.0	

(令和5年4月1日現在)

身体障害者手帳交付状況

区分	所持者数(人)	比率(%)
視覚障がい	324	5.6
聴覚障がい	691	11.9
音声障がい	66	1.1
肢体不自由	2,531	43.8
内部障がい	1,914	33. I
複合障がい	260	4.5

(令和5年4月1日現在)

第2項 知的障がい者の状況

令和5年4月の療育手帳の所持者数は I, 696人、本市の人口に占める割合は、I. I%となっています。年齢別構成比をみると、I8歳未満が I9.2%、I8歳~64歳が7 I.8%、65歳以上が9.0%となっています。

令和元年度末の状況が、 | 8歳未満が | 8.6%、 | 8歳から64歳が72.4%、65歳以上が9.0%となっています。 | 8歳未満の割合が増加しています。

療育手帳交付状況 (人)

区分	障がい児(I 8歳未満)) 障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度(A I·A 2)	71	27	296	248	642
中度(BI)	54	25	273	201	553
軽度(B2)	104	45	241	111	501
合計	229	97	810	560	1,696

(令和5年4月1日現在)

年齢	所持者数(人)	比率(%)
I 8歳未満	326	19.2
18歳~64歳	1,218	71.8
65歳以上	152	9.0
合計	1,696	100.0

(令和5年4月1日現在)

第3項 精神障がい者の状況

令和5年4月現在の精神障害者保健福祉手帳の所持者数は、I,378人で、本市の人口に占める割合は、O.9%となっています。年齢別構成比をみると、I8歳未満が2.2%、I8歳~64歳が84.0%、65歳以上がI3.8%となっております。

令和元年度末の状況が、 I 級 2 5 9 人、 2 級 6 2 5 人、 3 級 2 0 5 人、合計 I , 0 8 9 人であり、手帳交付者数は 2 6 . 5 % 増加しております。

また、自立支援医療(精神通院)受給者数についても毎年増え続けています。

区分	交付者数(人)	比率(%)
I 級	271	19.7
2級	756	54.9
3級	351	25.4
合計	1,378	100.0

(令和5年4月1日現在)

年齢	所持者数(人)	比率(%)
I 8歳未満	31	2.2
Ⅰ8歳~64歳	1,157	84.0
65歳以上	190	13.8
合計	1,378	100.0

(令和5年4月|日現在)

自立支援医療(精神通院)受給者数の推移

年度	受給者数(人)
令和4年度(2022年度)	2,345
令和3年度(2021年度)	2,223
令和2年度(2020年度)	2, 195

(各年度末現在)

第4項 指定難病等による手当受給者の状況

本市では、栃木県知事が交付する特定医療費(指定難病)受給者証、小児慢性特定疾病医療費 受給者証等の交付を受けている特定疾患者等に対して、特定疾患者介護手当の支給をしており ます。受給者数は年々増加していますが、小児慢性疾患の受給者数については、年々減少してい ます。

区分	指定難病	小児慢性疾患	合計
令和4年度(2022年度)	1,304	138	1,442
令和3年度(2021年度)	1,254	143	1,397
令和2年度(2020年度)	1,153	166	1,319

(各年度末現在)